



Silk Test 17.0

リリースノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

Copyright © Micro Focus 1992-2016. All rights reserved.

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ及び Silk Test は Micro Focus IP Development Limited
またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2016-05-11

目次

Silk Test 17.0 リリース ノート	4
Silk Test 製品スイート	5
システム要件および前提条件	7
ハードウェア要件	7
ソフトウェア要件	7
インストール手順	8
Silk Test の新機能	9
モバイル テスト	9
モバイル デバイス ラボ	9
最先端のクロス ブラウザ テスト	9
ユーザビリティの改善	9
API の改善	10
使用技術の更新	11
Mozilla Firefox の新しいバージョン	11
Google Chrome のサポート	12
Android のサポート	12
iOS のサポート	12
Apache Flex のサポート	12
既知の問題	13
解決済みの問題	14
Micro Focus へのお問い合わせ	16
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	16
Silk Test のライセンス	17
ライセンス情報	17
テストされたソフトウェア	19

Silk Test 17.0 リリースノート

このファイルには、ヘルプに記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。このファイル全体をお読みください。

このドキュメントの最新バージョンについては、[リリースノート](#)を参照してください。

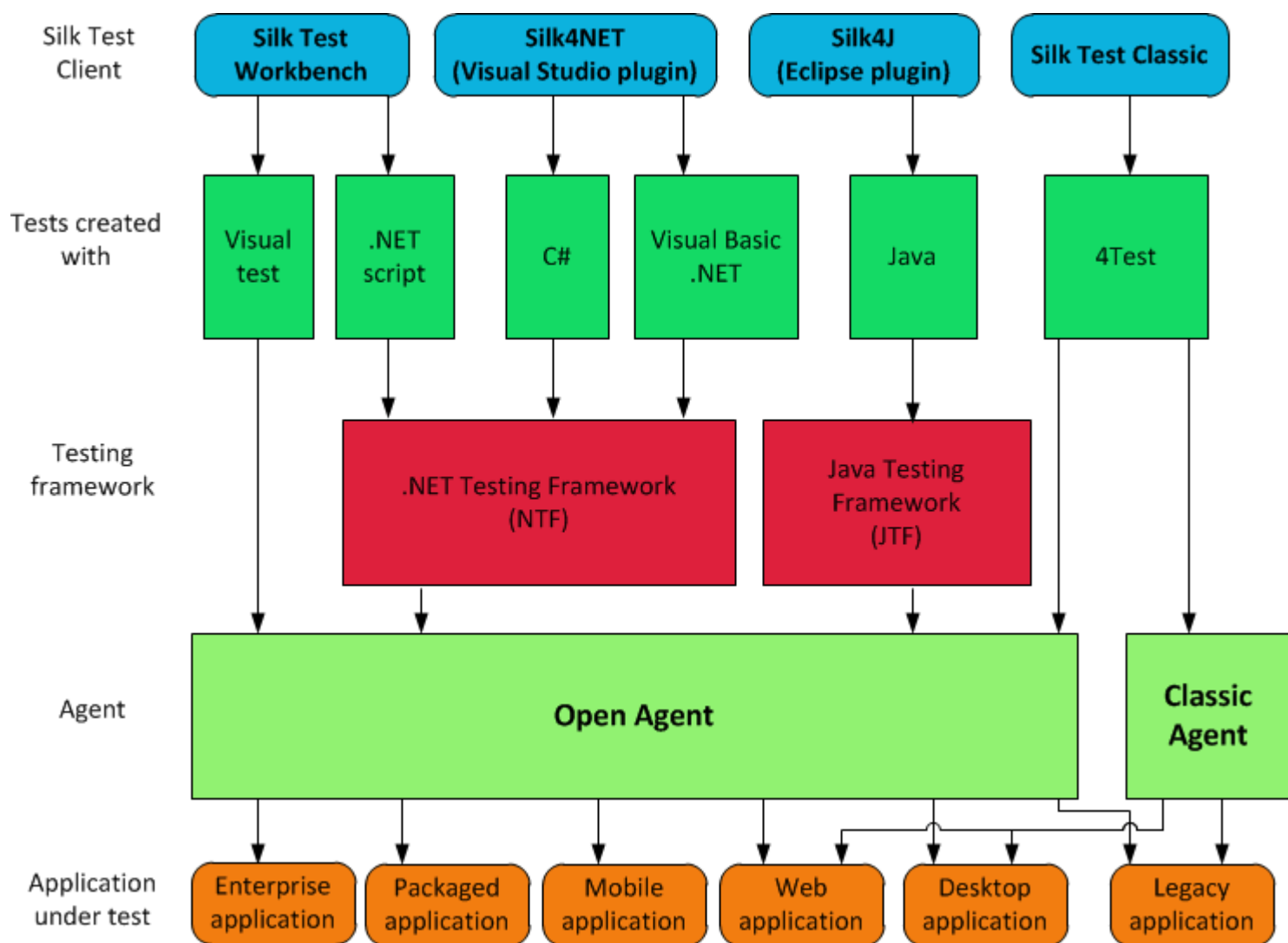
カスタマー ケアからサポートを受けるには、supportline.microfocus.com に移動してください。

Silk Test 製品スイート

Silk Test は、高速で信頼性の高い機能テストと回帰テストを行うための自動テスト ツールです。Silk Test は、高品質のソフトウェアをすばやくリリースするために、開発チーム、品質管理チーム、ビジネス アナリストを支援します。Silk Test を使用すると、アプリケーションが意図したとおりに動作することを確実にするために、複数のプラットフォームとデバイス上でテストを記録/再生することができます。

Silk Test 製品スイートには、以下のコンポーネントが含まれています。

- Silk Test Workbench : Silk Test Workbench は、品質テスト環境です。上級者用の .NET スクリプトと、より幅広い利用者がテストを行えるようにする使いやすいビジュアルテストが提供されます。
- Silk4NET : Silk4NET Visual Studio プラグインを使用すると、Visual Studio で直接 Visual Basic または C# のテスト スクリプトを作成できます。
- Silk4J : Silk4J Eclipse プラグインを使用すると、Eclipse 環境で直接 Java ベースのテスト スクリプトを作成できます。
- Silk Test Classic : Silk Test Classic は、4Test を使用したスクリプトを作成できる Silk Test クライアントです。
- Silk Test Agent : Silk Test Agent は、テストのコマンドを GUI 固有のコマンドに変換するソフトウェア プロセスです。つまり、テストするアプリケーションをエージェントが動かし、監視しています。ホストマシン上で 1 つのエージェントをローカルに実行できます。ネットワーク環境では、任意の数のエージェントをリモート マシン上で実行できます。



上の画像の個々のボックスのサイズは、記述上の理由で異なっているだけで、含まれる機能を反映しているわけではありません。

インストールする製品スイートによって、使用できるコンポーネントが決まります。すべてのコンポーネントをインストールするには、完全インストール オプションを選択します。Silk Test Classic を除くすべてのコンポーネントをインストールするには、標準インストール オプションを選択します。

システム要件および前提条件

以下のセクションでは、Silk Test をインストールして実行するためのシステム要件を示します。

ハードウェア要件

Micro Focus では、以下のハードウェア要件をお勧めします。

システム領域	要件
プロセッサ	Intel または AMD の DualCore プロセッサ (2 GHz)
RAM	1 GB の空きメモリ
ハードディスク領域	2 GB の空きディスク領域



注: 自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。推奨するハードウェアは、Silk Test の最低限の要件を提示したものです。テスト対象アプリケーションやテスト環境の要件によっては、追加のハードウェアが必要となる場合があります。

iOS デバイス上でテストを行う場合は、1 GB 以上の RAM を持つデバイスを使用することを Micro Focus では推奨しています。

iOS 上で、Apple Safari の Web アプリケーションやモバイル アプリケーションをテストするには、次のハードウェアの Mac が必要です。

システム領域	要件
オペレーティングシステム	OS X El Capitan 10.11.3 以降
ハードディスク領域	1 GB の空きディスク領域

ソフトウェア要件

Silk Test をインストールして実行するには、次のソフトウェアがインストールされている必要があります。

- Microsoft .NET Framework 4.6 (フルセットアップ)
- [Windows Update KB2999226 \(Windows での汎用の C ランタイム\)](#)

インストール手順

インストールおよびライセンスの問題については、『[Silk Test インストールガイド](#)』を参照してください。


Silk Test の新機能

Silk Test では、以下の新しい機能がサポートされています。

モバイル テスト

モバイルは、今日のマーケットにおける新しいトレンドの 1 つです。ここ数年、モバイル アプリケーション開発はいくつもの段階を経て、標準になりつつあります。デスクトップ アプリケーションや Web アプリケーションに対して培われてきたテストに対する原理原則を、モバイル アプリケーションにも適用する時期が来ました。Silk Test 17.0 は、すべての主要なモバイル プラットフォームをサポートするようになったため、テストする必要のあるアプリケーションの種類によらず、テスト ソリューションとして Silk Test を使用できるようになりました。さまざまなアプリケーションごとに複数のテスト ツールを使い分けることなく、単一のソリューションとして Silk Test で標準化できます。

Silk Test 17.0 は、Android ベースのアプリケーションや iOS ベースのアプリケーションを、Android エミュレータや iOS シミュレータも含んだ先進的なサポートを提供します。

 **注:** Silk Test を使用してネイティブ モバイル アプリケーションをテストするには、ネイティブ モバイル ライセンスが必要です。詳細については、「ライセンス情報」を参照してください。

モバイル デバイス ラボ

実際の物理的な場所に依存せずにすべてのデバイスを組織全体で安全に共有して利用したい場合があります。Silk Test では、ローカルに接続された場合と同様に、リモートのデバイスにアクセスできます。これにより、ユーザーはデバイスの管理を集中化することができ、組織内の安全なプライベート ネットワーク内にあるデバイスに包括的にアクセスできます。グローバルに活動する企業に求められる、いわゆる「Follow-the-sun (24 時間 365 日)」テストをサポートします。

最先端のクロス ブラウザ テスト

Silk Test 17.0 は Mac 上の Apple Safari のサポートを追加しました。これにより、よく利用されるプラットフォームと同様に、Web アプリケーションが動作することを簡単に確認できます。既存のブラウザ スクリプトを使用して、Apple Safari 用に変更せずに実行したり、新しい Apple Safari 用の記録機能を使用して、新しいスクリプトを簡単に数分で作成することができます。

多くの Web アプリケーションでは、ブラウザ固有の機能を使用しているため、記録のサポートは重要です。Silk Test 17.0 では Mozilla Firefox に対する記録をサポートしているため、Mozilla Firefox 用のスクリプトを簡単に作成できます。

これら 2 つの主要な機能に加えて、Silk Test 17.0 では、高度な同期メカニズムがすべてのサポートするブラウザ全体で統一されたため、使用するブラウザに影響されずに同じ結果を得られます。

ユーザビリティの改善

このセクションでは、Silk Test 17.0 に対して行われたユーザビリティの改善点の一覧を提供します。

テストの再生ステータスの表示

Mac などのリモート マシンや、モバイル デバイスなどのテスト対象アプリケーションをテストする場合に、テスト中に何が起きているかを確認したい場合があります。新しい **再生ステータス** ダイアログ ボックス

クスを使用すると、リモートマシンやモバイルデバイス上の再生している状況を、テストを実行したローカルマシン上に表示させることができます。

ブラウザ同期の統一

Webアプリケーションのテストにおいて、高度な同期メカニズムがすべてのサポートするブラウザ全体で統一されたため、すべてのサポートするブラウザ全体で同じ結果を得られるようになりました。

ビジュアルテストへの非表示コントロールの挿入

テスト対象アプリケーションに、コントロールが非表示なため、ビジュアルテストの記録時にアクセスできないコントロールが含まれている場合があります。**オブジェクトの識別** ダイアログボックスを使用して、コンテナ、フレームなどの、このようなコントロールのロケータを、テスト対象アプリケーションから既存のビジュアルテストに簡単に挿入できるようになりました。

最新のテスト実行のステータスの表示

テスト結果のセットをレビューするとき、最新の実行のステータスをひと目で確認できれば、時間と労力を大幅に削減できます。Silk Test Workbench の **アセットブラウザ** で、結果に最新のテストが合格したか失敗したかが表示されるようになりました。さらに、**実行の詳細** ダイアログボックスには、各テストが合格したか失敗したかが表示されます。

資産のバージョンの最大数の指定

テスト結果を含む資産のストレージの容量を制限するために、保持する資産のバージョンの最大数が指定できるようになりました。

埋め込んだテストのエラーのトレース

他のビジュアルテストまたは VB .NET スクリプトを呼び出すビジュアルテストの実行時に、呼び出されたテストのいずれかでエラーが発生する場合があります。実行したテストの結果ファイルに、エラーが発生したすべての呼び出したビジュアルテストおよび VB .NET スクリプトのテストステップまたはコード行が再帰的に含まれるようになりました。

API の改善

このセクションでは、Silk Test17.0 に対して行われた API の改善点の一覧を提供します。

JavaScript 警告ダイアログの処理

BrowserWindow クラスに追加された次の新しいメソッドを使用して、テストの実行中に表示される JavaScript 警告ダイアログを処理できるようになりました。

- AcceptAlert
- DismissAlert
- GetAlertText
- IsAlertPresent

CSS スタイルの取得

DomElement クラスに追加された新しいメソッド GetCssStyle を使用して、算出 CSS スタイルを取得できるようになりました。

MatchStr 関数での大文字小文字を区別するパターンの使用

Silk Test Classic の MatchStr メソッドが、大文字小文字を区別してパターン マッチングを行うかどうかを指定する、追加のパラメータをサポートするようになりました。

ブラウザ コントロールのビューへのスクロール

イメージ検証を実行しようとしたり、コントロールを画面上に表示する必要がある場合 (たとえば、スクリーンショットを撮影する場合)、DomElement クラスの ScrollIntoView メソッドを使用して、コントロールを表示領域にスクロールできるようになりました。

Microsoft Edge に対するサポート メソッドの追加

Silk Test 16.5 でサポートしたメソッドに加えて、Silk Test は Microsoft Edge に対して次のメソッドをサポートするようになりました。

- MouseMove
- PressMouse
- ReleaseMouse
- 複数のリスト項目の選択をサポートする Web アプリケーションのリストに対して、Silk Test は Select メソッドおよび MultiSelect メソッドをサポートするようになりました。

MobileObject クラスのメソッドに対する変更

ネイティブ モバイル アプリケーションのテストを可能にするため、MobileObject クラスの次のメソッドが変更されました。

- PinchIn : ステップ パラメータが削除され、オプションのパラメータとして、オブジェクトの対角線の長さのパーセンテージのみを指定できるようになりました。
- PinchOut : ステップ パラメータが削除され、オプションのパラメータとして、オブジェクトの対角線の長さのパーセンテージのみを指定できるようになりました。
- Drag : ステップ パラメータが削除され、パラメータとして、ドラッグの開始ポイントと終了ポイントのみを指定できるようになりました。
- DragTo : ステップ パラメータが削除され、パラメータとして、ドラッグ先のみを指定できるようになりました。
- DragToObject : このメソッドは Silk Test17.0 で推奨されません。代わりに、DragTo メソッドを使用してください。

すべてのブラウザ上でのイメージ認識のサポート

ImageClick メソッドは、モバイル ブラウザーを含むすべてのブラウザ上でサポートされるようになりました。

イメージ クリックでのタイムアウトの指定

ImageClick メソッドにタイムアウトを指定するオプション パラメータが追加されたため、イメージが表示されるまで待機する時間を指定できるようになりました。

使用技術の更新

このセクションでは、Silk Test 17.0 に対して行われた重要な使用技術の更新をリストします。

Mozilla Firefox の新しいバージョン

Silk Test の前のバージョンでテストされた Mozilla Firefox のバージョンに加えて、Silk Test は、Mozilla Firefox の次の新しいバージョンを使用した記録と再生に対してテストされました。

- Mozilla Firefox 42
- Mozilla Firefox 43
- Mozilla Firefox 44

- Mozilla Firefox 45
- Mozilla Firefox 46



注: このリストには、Silk Test 17.0 のリリースまでに Silk Test 17.0 でテストされた Mozilla Firefox の新しいバージョンが含まれます。Mozilla Firefox の新しいバージョンが、Silk Test 17.0 のリリースより後にリリースされた場合でも、Silk Test 17.0 は、この新しいバージョンをサポートします。

Google Chrome のサポート

Silk Test の前のバージョンでテストされた Google Chrome のバージョンに加えて、Silk Test の再生は、Google Chrome の次のバージョンでテストされました。

- Google Chrome 46
- Google Chrome 47
- Google Chrome 48
- Google Chrome 49
- Google Chrome 50



注: このリストには、Silk Test 17.0 のリリースまでに Silk Test 17.0 でテストされた Google Chrome のバージョンが含まれます。Google Chrome の新しいバージョンが、Silk Test 17.0 のリリースより後にリリースされた場合でも、Silk Test 17.0 は、この新しいバージョンをサポートします。

Android のサポート

前のバージョンの Silk Test でテストされた Android のバージョンに加え、Silk Test は、次のオペレーティング システムのモバイル Web アプリケーションとネイティブ モバイル アプリケーションをサポートするようになりました。

- Android 4.4
- Android 5
- Android 5.1
- Android 6.0

iOS のサポート

前のバージョンの Silk Test でテストされた iOS のバージョンに加え、Silk Test は、次のオペレーティング システムのモバイル Web アプリケーションとネイティブ モバイル アプリケーションをサポートするようになりました。

- iOS 8.1
- iOS 8.2
- iOS 8.3
- iOS 8.4
- iOS 9.0
- iOS 9.1
- iOS 9.2
- iOS 9.3

Apache Flex のサポート

Silk Test は、Apache Flex 4.14.1 を使用したアプリケーションをサポートするようになりました。

既知の問題

使用している Silk Test クライアントに応じて、クライアントの既知の問題とその解決策に対応したリンクをクリックしてください。

Silk Test Workbench

[Silk Test Workbench の既知の問題](#)

Silk4J

[Silk4J の既知の問題](#)

Silk4NET

[Silk4NET の既知の問題](#)

Silk Test Classic

[Silk Test Classic の既知の問題](#)

解決済みの問題

以下の問題が解決されています。

問題番号	説明
RPI 604098	Silk Test Classic : Classic Agent 使用時の Tools メニューでのメニュー セパレータの問題。
RPI 609776	ユーザー ボイス : Find ダイアログの Wrap Search をオフにしてもオンに戻る。
RPI 609869	ユーザー ボイス : 大文字小文字を区別する MatchStr 関数の提供。
RPI 614354	日本語版の Microsoft Windows 7 システム上で Performance Explorer を使用したときに、textCapture が WPFListView に対して機能しない。
RPI 615399	Microsoft Edge : 日本語版 Microsoft Windows 10 システム上で、Silk Test が select と multiSelect を再生しない。
RPI 617600	Silk Test Workbench : OracleFormsLabel オブジェクトに対して Click を実行するとエラーが発生する。
RPI 618784	Silk4J : キーワードを記録できない。
RPI 619693	Silk Test Workbench が他のアプリケーションが使用しているポートを使用する。
RPI 1098623	TrueLog の関数情報が不正確な時間を表示する。
RPI 1100680	PDF 文書をアプレット内でレンダリングすると Internet Explorer が動作を停止する。
RPI 1100796	Silk4NET : Open Agent 通信スレッドが停止する。エージェントヘリクエストできない。
RPI 1100857	Silk Test Workbench : 呼び出した VB .NET スクリプトの結果に登録された検証の失敗を、呼び出すビジュアル テストの適切なステップと関連付けることができない。
RPI 1101247	Silk Test Workbench : 資産のバージョンの最大数を指定できない。
RPI 1101447	Silk Test Workbench : 資産を開くまたは削除するときにエラーが発生する。
RPI 1101726	モバイル Web テスト : ポップアップ ダイアログ ボックスが表示されない。
RPI 1101767	Silk4NET : Connect を複数回実行すると Open Agent が動作を停止する場合がある。
RPI 1101781	Silk4J:Web サイトにあらかじめ追加されているドロップダウンの項目が JavaScript インジェクションが有効化されていると表示されない。
RPI 1101822	メモリ リークにより Silk Test Classic が Microsoft Windows 10 上で動作を停止する場合がある。
RPI 1101943	メソッドとしてタグを実装すると Silk Test Classic が動作を停止する場合がある。
RPI 1102110	新しいテスト フレームを作成すると Silk Test Classic が動作を停止する場合がある。
RPI 1102130	SYS_VerifyText メソッドが正しくない情報を返す。

問題番号	説明
RPI 1102202	Microsoft セキュリティ パッチ KB3093983 を適用すると再生中に Internet Explorer が応答しなくなる場合がある。
RPI 1102238	古いバージョンの Silk Central にキーワード ライブラリをアップロードするとエラーが発生する。
RPI 1102301	Silk Test Classic : Silk Central にキーワード ライブラリをアップロードしてもすべてのキーワードがアップロードされない。
RPI 1102325	アセット ブラウザ を開いている最中に Silk Test Workbench が動作を停止する場合がある。
RPI 1102357	プロジェクト中のファイルの数が多くなるとキーワード駆動テストの実行が遅くなる。
RPI 1102383	Silk Test Workbench : 結果の詳細 ページの「名前」列に誤った資産が表示される場合がある。
RPI 1102420	Silk Test Workbench : イメージ検証での作業時にメモリ リークする。
RPI 1102498	Silk Test Workbench : Silk Test 16.5 で資産の検索機能が見つからない。
RPI 1102505	プロジェクト ツリーでファイルの移動時に Silk Test Classic が動作を停止する場合がある。
RPI 1102586	Silk Test Classic : TextClick の実行時に不明なエラーが発生する。
RPI 1102632	テスト対象アプリケーションが属性を更新した時に DOM 属性が Silk Test Workbench で更新されない。
RPI 1102930	Silk Test Workbench : ImageClick に対して選択されたイメージ資産がビジュアル テストを保存するとクリアされる。
RPI 1103127	Silk Test Classic: テストを Silk Central から実行すると Partner.exe が動作を停止する場合がある。
RPI 1103259	blur イベントが呼び出されると Silk Test が Apple Safari DOM 要素を解決できなくなる。
RPI 1103289	ImageExists が正しく機能しない。
RPI 1103414	Silk Test Workbench : Oracle 11g データベースにエクスポートするとリストにキーワードが表示されなくなる。
RPI 1103459	Runtime.getRuntime.exec(...) を使用して 2 番目の Java アプリケーションを開始できない。
RPI 1103526	Silk Test Workbench が「エラー 3 : DSN、ユーザー名、パスワードのいずれかが正しくありません。」を返す。
RPI 1103765	TextClick 関数を実行すると Silk Test が動作を停止する場合がある。
RPI 1103832	Silk Test 16.5 が Internet Explorer 11 で Web ページを正しく記録できない。
RPI 1103869	Silk Test Workbench : Oracle データベースを使用した Silk Central からのキーワード実行が動作しない場合がある。
RPI 1104100	Silk Test Workbench : ビジュアル テストで ImageClick に指定したタイムアウトが機能しない。

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報


Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Test のライセンス

このセクションでは、Silk Test のライセンス ポリシーの取得方法と、Silk Meter のインストール方法について説明します。Silk Meter をインストールするには、管理者権限を持っている必要があります。


 **注:** Silk Test には、Silk Meter バージョン 2008 以降と Silk Test ライセンス ポリシーが必要です。

Silk Meter のインストールは、ライセンス サーバー 1 つにつき 1 回です。複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーが、複数の製品のためのライセンス ポリシーを処理することができます。

Silk Test ライセンス ポリシーを既にお受け取りの場合には、そのライセンス ポリシーをライセンス サーバー上へインストールしてください。ライセンス ポリシーをまだ受け取っていない場合には、ライセンス ポリシーを生成します。

ライセンス情報

評価版を使用しているのではない限り、Silk Test はライセンスを必要とします。

 **注:** Silk Test ライセンスは、Silk Test の特定のバージョンに固定されています。たとえば、Silk Test 17.0 には Silk Test 17.0 のライセンスが必要です。

ライセンス モデルは、使用しているクライアントとテストすることができるアプリケーションに基づきます。利用可能なライセンス モードに応じて、次のアプリケーションの種類がサポートされます。

ライセンス モード	アプリケーションの種類
モバイル ネイティブ	<ul style="list-style-type: none">モバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSネイティブ モバイル アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOS
フル	<ul style="list-style-type: none">Web アプリケーション (以下を含む)<ul style="list-style-type: none">Apache FlexJava アプレットモバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSApache FlexJava AWT/Swing (Oracle Forms を含む)Java SWT と Eclipse RCP.NET (Windows Forms および Windows Presentation Foundation (WPF) を含む)RumbaWindows API ベース

ライセンス モード	アプリケーションの種類
	 注: ライセンスをフル ライセンスにアップグレードする場合は、 www.microfocus.co.jp に移動します。
プレミアム	フル ライセンスでサポートされるすべてのアプリケーションの種類 + SAP アプリケーション  注: ライセンスをプレミアム ライセンスにアップグレードする場合は、 www.microfocus.co.jp に移動します。
モバイル ネイティブ アドオン	フル ライセンスとプレミアム ライセンスでサポートされるテクノロジーに加えて、モバイル ネイティブ アドオン ライセンスによって、Android と iOS 上でのネイティブ モバイル アプリケーション テストのサポートを提供します。

テストされたソフトウェア

このセクションでは、Silk Test17.0 がテストされたソフトウェアを一覧します。

オペレーティング システム


Silk Test17.0 は、次のオペレーティング システムでテストされました。


- Microsoft Windows Vista SP2
- Microsoft Windows Server 2008
- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows 7 SP1
- Microsoft Windows 8 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows 8.1 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows 10 (ユニバーサル Windows プラットフォーム以外)

Web アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 17.0 は次のブラウザおよび Web テクノロジに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Mozilla Firefox (32 ビット)	41、42、43、44、45、46**
Mozilla Firefox (32 ビット、再生のみ)	31 (ESR*)、38 (ESR*)、39、40
Google Chrome (再生のみ)	36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50**
Chrome for Android	
Original Stock Android Browser (AOSP)	
iOS 上の Apple Safari	
Mac 上の Apple Safari	
Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用)	10.11.3
Internet Explorer	8、9、10、11
Microsoft Edge	RTM build (10240)
Android	4.4、5、5.1、6.0
iOS	8.1、8.2、8.3、8.4、9.0、9.1、9.2、9.3
Silverlight	3 (Silverlight Runtime 4)、4 (Silverlight Runtime 4 および Silverlight Runtime 5)

 **注:** Microsoft は、Silverlight 5.0 を 2021 年までサポートすることをコミットしましたが、Silverlight の今後のロードマップに関する具体的な情報は何もなされませんでした。我々はおお客様に対する最高のサ

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
	ポートを維持するよう努力しますが、このプラットフォームに対する Microsoft から得られるサポートに限界がある可能性があります。
Apache Flex	<p>Silk Test 17.0 は、すべてのサポート対象ブラウザを使用した Apache Flex バージョン 3.5 から Apache Flex バージョン 4.14.1 まで、および Adobe AIR 2.0 以降 (Apache Flex 4.x でビルド) を使用してテストされました。</p> <p> 注: Silk Test は、Apache Flex を含めて、Google Chrome で実行する Web アプリケーションの子ドメイン テクノロジーのテストをサポートしていません。</p> <p>Silk Test は Adobe Flash Player 10 以降をサポートしています。</p>
Java アプレット	Silk Test は、Internet Explorer および Mozilla Firefox 40 以前のバージョンの Mozilla Firefox に対してアプレットをサポートします。
HTML5	
Oracle Forms	10g および 11g (Internet Explorer 用)

* 延長サポート版 (Extended Support Release)。

** このリストには、Silk Test 17.0 のリリースまでに Silk Test 17.0 でテストされたブラウザのバージョンが含まれます。基本的に、Silk Test 17.0 は、これらのブラウザの新しいバージョンが利用可能になった時点でサポート可能になります。

ネイティブ モバイル アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 17.0 は次のモバイル オペレーティング システムに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用)	10.11.3
Android	4.4、5、5.1、6.0
iOS	8.1、8.2、8.3、8.4、9.0、9.1、9.2、9.3

デスクトップ アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 17.0 は次のテクノロジーの 1 つで開発されたデスクトップ アプリケーションに対してテストされました。




テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Java AWT/Swing (Java Foundation Classes を含む)	Java 1.6、Java 1.7、Java 1.8
Java SWT	<p>Silk Test 17.0 は Java SWT バージョン 3.2 以降に対してテストされました。</p> <p>Silk Test では、スタンドアロンおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションがサポートされます。ブラウザ上でアプレットとして実行される SWT スタンドアロン アプリケーションは、サポートされません。</p>
SAP*	SAPGUI クライアント 7.10、SAPGUI クライアント 7.20、SAPGUI クライアント 7.30、SAPGUI クライアント 7.40

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Rumba	8.1、8.2、8.3、9.0、9.1、9.2、9.3、9.4
Win 32	任意
WinForms	.NET 3.0、3.5、3.5 SP1、4.0、4.5、4.6
WPF	.NET 3.5 SP1、4.0、4.5、4.6

* SAP アプリケーションのテスト時の問題を避けるため、Micro Focus では最新のパッチセットをインストールすることを推奨します。

Silk Test Workbench

Silk Test17.0 は Silk Test Workbench 資産の格納用に次のデータベースに対してテストされました。

- Microsoft SQL Server 2008 (SP2) + Express
 - Microsoft SQL Server 2012
 - Microsoft SQL Server 2012 SP1
 - Microsoft SQL Server 2014
 - Oracle 11.1
 -  **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。
 - Oracle 11.2
 -  **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。
 - Oracle 12.1。Silk Test Workbench は、AL32UTF8 文字エンコードの Oracle 12.1 データベースをサポートします。
 - Microsoft Access 2000 (シングルユーザー データベースとして)
-  **注:** Micro Focus は、Microsoft SQL Server を使用することを推奨します。

Silk4J


Eclipse 3.7.2 以降では、32 ビットおよび 64 ビットの両方で Silk4J を統合できます。バージョン 4.5.1 は Silk Test に付属しています。

Silk4NET

Silk4NET は Microsoft Visual Studio の次のエディションと統合できます。

バージョン	エディション
Visual Studio 2010	<ul style="list-style-type: none"> • Professional • Ultimate
Visual Studio 2012	<ul style="list-style-type: none"> • Professional • Ultimate
Visual Studio 2013	<ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Premium • Ultimate

バージョン	エディション
Visual Studio 2015	<ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Enterprise


 **注:** Silk4NET は、Visual Studio 2010 ではキーワード駆動テストをサポートしません。

Silk Test Classic

Silk Test Classic のデータ ドリブン ワークフローは、以下に対してテストされました。

- テキスト ファイルおよびカンマ区切り値ファイル (*.txt ファイルおよび *.csv ファイル)
- MS Excel
- MS Access
- MS SQL Server
- Oracle (部分的なサポート)
- SyBase SQL Anywhere

Silk Test Classic は、ODBC を使用して上記のデータベースにアクセスするため、有効な ODBC ドライバを持つこれらのデータベースのバージョンに対してテストされました。

 **注:** Silk Test Classic の **Select Data Source** ダイアログ ボックスで、Silk DDA Excel または Segue DDA Excel のいずれかのデータ ソースを選択できます。新しいデータ ドリブン テストケースの場合は、Silk DDA Excel データ ソースを選択します。Segue DDA Excel データ ソースは後方互換性のために選択します。これにより、Segue DDA Excel を参照する既存の .g.t ファイルが引き続き機能します。